

平成 19 年 3 月 30 日
 東 北 電 力 株 式 会 社
 東 通 原 子 力 発 電 所

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 1 8 年 1 2 月 分

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況 (2月28日現在)	発生場所
1	H18.12.8	鉄イオン供給装置 (海水系配管に防食用の鉄イオンを供給する装置)	装置内の海水流量を測定している流量計のフランジ部から海水が漏えいしていたため、装置を停止してパッキンを交換し、復旧させた。なお、当初から計画していた定期的な点検に合わせて装置を停止したため、プラントの運転に支障はない。	処置済み	海 水 熱交換器 建 屋
2	H18.12.8 H18.12.15	放射性廃棄物処理設備 (管理区域内で発生する液体および固体の放射性廃棄物を処理する設備)	洗濯廃液等を処理する設備において、ろ過機の定期的な点検を実施し運転したところ、自動停止した。このため、当該ろ過機を再点検し復旧させた。なお、復旧までの間、洗濯廃液等の発生量が少なく処理作業を実施しないことから、洗濯業務等に支障はない。	処置済み	サービ ス 建 屋
3	H18.12.14	6 6 k V 開閉所設備 (発電所の電源系統と送電系統を電氣的に接続するための設備)	予備の送電線と発電所の電源系統を接続するしゃ断器保護装置の点検用回路に点検用スイッチが取り付けられていないことが判明した。このため、当該回路にスイッチを追加した。	処置済み	屋 外

4	H18.12.18	中央制御室換気空調系 (中央制御室の空調設備)	<p>ダンパ(空気の流量を調節するための装置)を全閉操作したところ、ダンパは全閉となったものの、中央制御室の表示灯が中間位置で開いていることを示した。その後、ダンパの開閉操作を再度実施したところ、正常状態に復旧した。なお、表示灯が復旧するまでの間は、開度監視用の装置を設置し、中央制御室で開度監視ができるようにしたため、当該ダンパの開度監視に支障はなかった。</p>	処置済み	原子炉 建屋
---	-----------	----------------------------	---	------	-----------